

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 1-1
科 目 (該当○印)	① 調査研究費    2 研 修 費    3 資料作成費 4 資料購入費    5 広 報 費    6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費    8 会 議 費    9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	30,740 円	
支出年月日	令和元年 5月 16日	
支出内容	令和元年5月25日 JK Y B ライフスキル教育ワークショップ i n 北九州 2 0 1 9 (福岡県北九州市) への出張旅費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="radio"/> 無    領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年5月16日

(代表者) 榊原 則男 様

¥30,740

位. 5月25日

JKYBライフスキル教育ワークショップ

ブin北九州2019 (福岡県北九州市)

への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました



	金 額	摘 要
交 通 費	27,640円	北九州市
日 当	3,100円	1日
宿 泊 料		
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 石 口 智 志



研究研修・調査報告書

会 派 名	水 曜 会	報 告 日	令和元年 6 月 5 日
代 表 者	榊 原 則 男 	報 告 者	石 口 智 志 
参 加 者	石 口 智 志		
実 施 日	令和元年 5 月 25 日 ~ 令和元年 5 月 25 日		
研究研修・調査等の場所	福岡県北九州市 ウエルとばた J K Y B ライフスキル教育ワークショップ i n 北九州 2 0 1 9		
目 的	子ども達の健全な発達を支援できるようセルフエスティーム、レジリエンシー形成に向けたライフスキル教育の具体的進め方について研究する。		
<p>研修内容</p> <p>○ 5 月 25 日 9 時 45 分～12 時</p> <p>「ライフスキル教育の理論的基礎」</p> <p>知識中心型や脅し型（肺が真っ黒，発がん性など）の健康教育については効果が認められない，あるいは長続きしないことから，行動変容に有効な健康教育を追求する中で，セルフエスティーム（健全な自尊心）やライフスキル（対人関係スキル，意思決定スキルなどの心理社会的能力）の形成に焦点を当てた健康教育が生まれた。</p> <p>また飲酒，喫煙，薬物乱用や望まない妊娠や性感染症に関係する性行動，不健康な食生活など青少年の危険行動とセルフエスティームとの相関関係も各種調査で明らかになっている。</p> <p>したがってセルフエスティーム形成のための学習活動を調査研究し，具体的に授業の中で実践することが必要であり，実際にプログラムを体験しながら，効果的な進め方について考えた。</p> <p>例えば「お互いをもっとよく知ろう」では，活動シートに10項目程度の質問</p>			

があり、自分に当てはまるものに丸印をつけ、その後全員が移動しながら同じ項目に印をつけた人を探しだしサインをしてもらう行動を通して参加者が自己紹介を行うとともに、子ども達に個性について気付かせ、考えることができるよう配慮すべき点について考察した。

「秘密の友達」では、本人に知らせない秘密の友達（観察者）を決めて、一定期間良いところを探し記録する行動の後、背中に貼った用紙に良いところを書き込むことで、他人をほめる、他人から褒められる経験を通して、（他人から見た）自分の良いところに気付くことができることを、実際に行った中学校の例をもとにその効果を検証した。

こうしたプログラムを実際に体験しながら、ねらいや留意点、効果を学ぶとともに、経験者からは実施にあたっての子ども達の反応や変容について情報提供もあり、交流することができた。

○ 5月25日 13時～14時45分

「レジリエンシー（精神的回復力）形成を基礎とするいじめ防止プログラム～いじめ目撃時の行動に焦点を当てて～」

貧困など困難な（家庭）環境は、子ども達のセルフエスティームに影響を与え、問題行動につながる半面、そうした環境にあっても影響を受けず立派な人生を送る人も少なからずいるがアメリカの研究で分かっている。そうした逆境にあっても悪影響を跳ね返す力をレジリエンシーと呼び、レジリエンシーを形成することが子ども達の人生に良い影響を与えるという考え方が増えてきている。

またいじめ防止（予防）を考えるうえにおいても、いじめは悪いという道徳的な教えだけでは学年が進むにつれて意識が下がる傾向にあり、いかに行動につなげていくかが重要となる。ストレスに対する正しい知識と対処スキル、ソーシャルサポート感などにより、いじめを目撃した子どもが被害者を助ける行動をとれるよう支援することがいじめ防止につながっていく。

○ 5月25日 15時～16時30分

「セルフエスティーム形成教育の理論と実際」

ライフスキル教育の基礎講座であり、セルフエスティームの二つの柱は自己尊重感（成功し幸せになる価値があると感じる）と自己有能感（基本的に人生の挑戦に立ち向かう力があると感じる）であり、レジリエンシー「人生の逆境に直面した時、立ち直り、さらに成長するために必要な能力や特性」の本質的要素と考えられており、セルフエスティームを育てるために、自己価値観を土台として自己有能感を育てることが重要であることを改めて学んだ。

今回のワークショップは福岡、大分、熊本、鹿児島からの参加者が中心で九州以

外は2名だけであった。職業は、元校長や養護教諭、歯科衛生士など多彩でそれぞれの立場からの意見もあり、いろいろな見方に感心させられる場面もあった。

内容は講義もさることながら、毎回変わる班編成でのグループ学習（体験）により多くの参加者と意見交換や情報交流を行うことができ、勉強になった。

近年注目されるアクティブラーニングの手法を先取りする形でのグループ討議であり、教職経験のない私の立場からは、学校の課題や変わるべき方向を探る上でも非常に参考になった。

文部科学省や各教育委員会の取り組みにもかかわらず、いじめといじめによる自殺者が後を絶たない状況にある。こうしたことから、いじめ予防と児童生徒の行動変容に視点を当てた対策が必要と考えられ、それはただ単にいじめを発見し解決するいじめ対策（対処療法）にとどまらず、子ども達の将来を見通して必要な力、ここではレジリエンシーに着目しながら、ライフスキル（生きる能力）を身につけさせる取り組みを柱としており、この考え方をもとに福山市におけるいじめ対策に提言を行っていきたい。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 1-2
科 目 (該当○印)	① 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	4, 2 0 0 円	
支出年月日	令和元年 5 月 29 日	
支出内容	令和元年5月25日 福岡県小倉市「JKYBライフスキル教育ワークショップ pin北九州2019」への参加費及び振込手数料	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
(該当○印)	無 領収書を添付することができないため, 上記の 内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

※ 別紙

※ 領収書添付用紙

支出書整理No. 1-2

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。

# 領収証

No. ....

石口 智志様 2019年5月25日

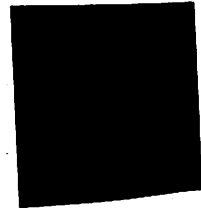
¥ 4,000

但

上記正に領収いたしました



JKYBライフスキル教育 研究会



振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	※								
	※								
加入者名	※	JKYB健康教育 ライフスキル							
金額	※	千	百	十	万	千	百	十	円
					¥	4	0	0	0
ご依頼人	※	おなまえ 石口 智志							
料金	(消費税込)	200	日 附 印						
	備		31-04-25 ゆうちょ 銀行 福山店 (51002) N94580012						
考									

この受領証は、大切に保管してください。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 1-3
科 目 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> ① 調査研究費    2. 研 修 費    3 資料作成費 4 資料購入費    5 広 報 費    6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費    8 会 議 費    9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	8 2 0 , 6 9 0 円	
支出年月日	令和元年 7 月 1 9 日	
支出内容	令和元年 7 月 23 日～7 月 25 日, 地方議員研究会 (東京都中央区) 及び行政視察 (新潟県新潟市) への出張旅費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="checkbox"/> 無    領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

# 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年7月19日

(代表者) 榑原 則男 様

**¥106,070**

但、7月23日~7月25日  
地方議員研究会(東京都中央区)及  
び行政視察(新潟市)への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	67,170円	東京・新潟
日 当	9,300円	3日
宿 泊 料	29,600円	2泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 小 林 茂 裕



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年7月19日

(代表者) 榑原 則男 様

¥106,070

但、7月23日～7月25日  
 地方議員研究会（東京都中央区）及  
 び行政視察（新潟市）への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	67,170円	東京・新潟
日 当	9,300円	3日
宿 泊 料	29,600円	2泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 熊谷 寿人



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年7月19日

(代表者) 榑原 則男 様

¥106,070

他、7月23日～7月25日

地方議員研究会(東京都中央区)及  
び行政視察(新潟市)への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	67,170円	東京・新潟
日 当	9,300円	3日
宿 泊 料	29,600円	2泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 今 岡 芳 徳



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年7月19日

(代表者) 榊原 則男 様

¥106,070

但、7月23日～7月25日

地方議員研究会(東京都中央区)及  
び行政視察(新潟市)への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	67,170円	東京・新潟
日 当	9,300円	3日
宿 泊 料	29,600円	2泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 連石 武則



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年7月19日

(代表者) 榊原 則男 様

¥106,070

但、7月23日～7月25日

地方議員研究会(東京都中央区)及  
び行政視察(新潟市)への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	67,170円	東京・新潟
日 当	9,300円	3日
宿 泊 料	29,600円	2泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 石 口 智 志



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年7月19日

(代表者) 榊原 則男 様

¥68,240

但、7月23日~7月24日  
 地方議員研究会(東京都中央区)へ  
 の出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交通費	47,240円	東京
日 当	6,200円	2日
宿泊料	14,800円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 早川 佳行



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年7月19日

(代表者) 榊原 則男 様

¥68,240

凡、7月23日～7月24日  
 地方議員研究会（東京都中央区）へ  
 の出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	47,240円	東京
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	14,800円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 五阿彌 寛之



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年7月19日

(代表者) 榑原 則男 様

¥68,240

元、7月23日～7月24日  
 地方議員研究会（東京都中央区）へ  
 の出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	47,240円	東京
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	14,800円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 榑原 則男





(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年7月19日

(代表者) 榑原 則男 様

¥85,620

但、7月24日~7月25日

行政視察(新潟市)への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました



	金 額	摘 要
交 通 費	64,620円	新潟
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	14,800円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 大田 祐介



研究研修・調査報告書

会 派 名	水 曜 会	報 告 日	令和元年 8 月 2 日
代 表 者	榊 原 則 男 	報 告 者	石 口 智 志 
参 加 者	7 月 23 日~7 月 25 日 小林 茂裕 熊谷 寿人 今岡 芳徳 連石 武則 石口 智志 7 月 23 日~7 月 24 日 早川 佳行 五阿彌寛之 榊原 則男 7 月 24 日~7 月 25 日 大田 祐介		
実 施 日	令和元年 7 月 23 日 ~ 令和元年 7 月 25 日		
研究研修・調査等の場所	東京都中央区 TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター 地方議員研究会「率直に語る地方議員に関するお金の考え方」 「質問方法スキルアップ研修 初級編」 新潟県新潟市（行政視察）「農業の 6 次産業化及び農業と他分野との連携について」		
目 的	近年課題となっている政務活動費等について考え方を整理するとともに、議会活動の基本である質問のあり方について学ぶ。 農業問題の 6 次産業化や他分野との連携の在り方について先進自治体から学ぶ。		
研修内容	<p>○ 7 月 23 日 14 時~16 時 30 分</p> <p>「率直に語る地方議員に関するお金の考え方」</p> <p>政務活動費の趣旨及び調査研究費～調査活動費の変遷について学ぶとともに、兵庫県議や富山県議・市議の事件を教訓に、政務活動費の支出の在り方について考える。裁判の判例や京都市の運用指針等を参考にしながら、「政務活動費の主たる使い方は政策提言・政策立案の能力向上を図る」ことにあり、収支報告書や活動報告書をオープン（ネット公開）にする必要がある。</p> <p>また流れは定額支給から実費計算・事後清算の方向にあることを留意する。</p> <p>議員報酬・定数のあり方については、議員の仕事が明確でなく報酬根拠が薄いことや一部首長によるポピュリズム的なキャンペーン（定数・報酬減を公約にする議員も）等についてマスコミの取り上げ方にも問題がある。</p> <p>地方自治法改正の流れや三重県議会の「議員報酬等に関する在り方調査会」の議論等を見ると、自治体の事務権限は多岐にわたり政策領域は広範にわたるため議員の活動も多岐にわたり多くの時間を割くことから、活動に専念できる条件を</p>		

できるだけ整える方向で検討する必要がある。

○ 7月24日 10時～12時30分

「質問方法スキルアップ研修 初級編」

議員はまず会議規則（標準・当該議会）を理解しなければならない。一般質問とは、議員が執行機関に対し、その属する地方公共団体の行政全般にわたり、事務の執行の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求めまたは疑問を質すことである。

理事者席に座っているのは25年以上の行政のベテランであることを意識し、「知っていることを聞き、知らないことは聞かない」「議場で分からないことは尋ねない」ということが大切となる。

議員は常に選挙を意識し、「地元・住民要望型」に心を砕く必要があり少なくとも3割程度はこの質問を行うべきで、余裕があれば「財政・市政に関するチェック型」「行財政改革型」「政策提案型」など組み入れていけばいい。

理事者や職員のほうがより多くの情報を持っており、可能であれば調整を図りながら効果的な質問にするとともに、市長のタイプ（優秀な市長・善良な市長・政治的な市長）に応じた質問のスタイルを変えてみることも必要である。

議会の監視評価機能と政策立案機能を発揮する方向で進んでおり、そのプロセスの「見える化」と併せて行うことが地方自治の本旨につながると考えられている。

○ 7月25日 10時～12時

行政視察「農業の6次産業化及び農業と他分野との連携について」

新潟市では、農業者が抱えている栽培技術上の課題解決、農産物の加工や販売（6次産業化・農商工連携）の支援を行い、農業者の所得向上を支援するため、農業活性化研究センターを設置している。

主な事業としては、試験研究事業（栽培実証実験、土壌分析、大学等との共同研究）、6次産業化サポート事業（相談業務、6次産業化・農商工連携支援補助、6次産業化ネットワーク支援事業）、農産物高付加価値化推進事業（農産物高付加価値化プロジェクト、大麦プロジェクト）を行い、特に6次産業化については、生産者と消費者の結びつきの強化をめざし、オリジナルブランドの創造に取り組んでいる。

当該施設に隣接する教育ファーム「新潟市アグリパーク」には、体験ほ場や体験畜舎、体験ハウス（調理・加工）、宿泊施設等をそろえ、農業体験・畜産体験・加工体験を行うことができる。

子ども達は、収穫や乳絞りなどの体験を通して食育や故郷への愛着等、様々な学びを経験することができる。

福山市での6次産業化に取り組んでいるが、デメリットとして指摘されたのが、農業者は農産物の生産（収穫）までが仕事であるが、6次産業化にあたっては、加工品の品質管理や加工・販売に携わる従業員管理、必要な資金の確保など多方面にわたって新たな負担が生じることになる。そのため安定した就農状態が前提となり、農業の衰退や耕作放棄地対策とのマッチングは失敗する率が高いとのことであった。

一方、教育ファームについては、子ども達の深い学びに繋がる体験ができることから、本市においても検討する意味はあるのではないかと感じた。現在各学校で行っている農業体験を一步進め、より深い学びとなるよう関係者と協議を進めたい。

政務活動費については、事務局任せにせず、他市の事例や判例に注目しながら、議員自らの責任において執行するという自覚がこれまで以上に求められており、議員と金の問題については、本人の政治生命だけでなく、議会への信頼を損なうものであるから、最新の判例や議員の共通理解を深めることについて今後検討していきたい。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 1-4
科 目 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> ① 調査研究費    ② 研 修 費    ③ 資料作成費 ④ 資料購入費    ⑤ 広 報 費    ⑥ 広 聴 費 ⑦ 要請・陳情活動費    ⑧ 会 議 費    ⑨ 人 件 費 ⑩ 事 務 所 費	
金 額	240,000 円	
支出年月日	令和元年 7月 23日	
支出内容	令和元年7月23日～7月24日 東京都中央区 地方議員研究会「率直に語る地方議員に関するお金の考 え方」及び「質問方法スキルアップ研修」への参加費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
(該当○印)	無      領収書を添付することができないため, 上記の 内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

※ 別紙

※ 領収書添付用紙

支出書整理No.

1-4

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま

## 領 収 証

小林 茂裕 様 2019年7月23日

★ ￥30,000

但 7/23 14:00~「率直に語る地方議員に関するお金の考え方」

7/24 10:00~「質問方法スキルアップ研修 初級編」

研修会受講代として

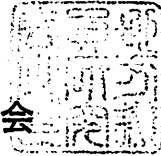
上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297



## 領 収 証

早川 佳行 様 2019年7月23日

★ ￥30,000

但 7/23 14:00~「率直に語る地方議員に関するお金の考え方」

7/24 10:00~「質問方法スキルアップ研修 初級編」

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297



※ 別紙

※ 領 収 書 添 付 用 紙

支出書整理No.

1-4

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのま

## 領 収 証

五阿彌 寛之 様 2019年7月23日

★ ￥30,000

但 7/23 14:00~「率直に語る地方議員に関するお金の考え方」  
7/24 10:00~「質問方法スキルアップ研修 初級編」  
研修会受購代として

上 記 正 に 領 収 いた しま した

一般社団法人地方議員研究会  
〒532-0004  
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
TEL 06 (7878) 6297



## 領 収 証

熊谷 寿人 様 2019年7月23日

★ ￥30,000

但 7/23 14:00~「率直に語る地方議員に関するお金の考え方」  
7/24 10:00~「質問方法スキルアップ研修 初級編」  
研修会受購代として

上 記 正 に 領 収 いた しま した

一般社団法人地方議員研究会  
〒532-0004  
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
TEL 06 (7878) 6297



※ 別紙

※ 領収書添付用紙

支出書整理No.

1-4

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのま

領 収 証

榊原 則男

様

2019年7月23日

★

¥30,000

但 7/23 14:00~「率直に語る地方議員に関するお金の考え方」

7/24 10:00~「質問方法スキルアップ研修 初級編」

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297

領 収 証

今岡 芳徳

様

2019年7月23日

★

¥30,000

但 7/23 14:00~「率直に語る地方議員に関するお金の考え方」

7/24 10:00~「質問方法スキルアップ研修 初級編」

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297



※ 別紙

※ 領収書添付用紙

支出書整理No.

1-4

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのま

## 領 収 証

連石 武則 様

2019年7月23日

★

¥30,000

但 7/23 14:00~「率直に語る地方議員に関するお金の考え方」

7/24 10:00~「質問方法スキルアップ研修 初級編」

研修会受購代として

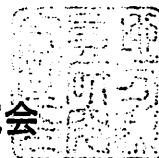
上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297



## 領 収 証

石口 智志 様

2019年7月23日

★

¥30,000

但 7/23 14:00~「率直に語る地方議員に関するお金の考え方」

7/24 10:00~「質問方法スキルアップ研修 初級編」

研修会受購代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297



支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 1-5
科 目 (該当○印)	① 調査研究費    2 研 修 費    3 資料作成費 4 資料購入費    5 広 報 費    6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費    8 会 議 費    9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	7 2 , 9 4 0   円	
支出年月日	令和元年    8 月    7 日	
支出内容	令和元年8月9日～8月10日, ライフスキル教育ワークショップ (鹿児島県鹿児島市) への出張旅費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="radio"/> 無    領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年8月7日

(代表者) 榑原 則男 様

¥72,940

位、8月9日～8月10日

ライフスキル教育ワークショップ

(鹿児島県鹿児島市) への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました



	金 額	摘 要
交 通 費	51,940円	鹿児島
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	14,800円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 石口 智志



研究研修・調査報告書

会 派 名	水 曜 会	報 告 日	令和元年 8月 19日
代 表 者	榑 原 則 男 	報 告 者	石 口 智 志 
参 加 者	石 口 智 志		
実 施 日	令和元年 8月 9日 ~ 令和元年 8月 10日		
研究研修・調査等の場所	鹿児島県鹿児島市 鹿児島県文化センター ライフスキル教育ワークショップ		
目 的	子ども達の健全な発達を支援できるように、レジリエンシー（精神的回復力）、ライフスキル（社会的心理能力）、セルフエスティーム（健全な自尊心）、いじめ防止などに関する教育の具体的進め方について講義と演習を通して研修する。		
研修内容	<p>○ 8月9日 13時30分～16時30分</p> <p>レジリエンシー（精神的回復力）形成を基礎とするいじめ防止プログラム ～ソーシャル・サポート感の形成に焦点を当てて～</p> <p>森田洋司の研究により、いじめ被害の多さは、加害者やはやし立てる観衆の数よりも傍観者の人数と最も高い相関関係を示すことが分かっており、発生したいじめ問題を早期に終結させるためには、見て見ぬふりをする傍観者を減らし、いじめを止める仲裁者を増やすことが重要と考えられる。</p> <p>福山市はじめ4県5市の中学校1年生約1,500人を対象に、平成27年5,6月と平成28年2,3月に実施した意識調査によると、被害者を助けようとした子どもの特徴として「好ましい社会的スキルを持っている」「ストレスに対し問題焦点型の行動をとる」「意思決定スキルが優れている」「家族関係に関するセルフエスティームが高い」「家族や友人からのソーシャル・サポート感を感じている」ことがあげられる。</p> <p>こうしたことから、いじめ防止プログラムとして「トラブルが起こりにくい良</p>		

い人間関係を作る能力の育成（自他の個性に気付き尊重する，仲間・家族・教職員・地域との絆を強める）」「トラブルが生じた際に、主体的かつ効果的にトラブルを解決する能力の育成（怒りなど感情を適正にコントロールする，問題を解決するための方策を見つけるために意思決定スキルを使う）」「トラブルがいじめなどに発展した際にその悪影響を低減する能力の育成（ストレス対処法を適用する，周囲の人々や機関の支援を求める）」が考えられ，日ごろから学校教育の中でこうしたスキルを身につけさせることが大切である。

○ 8月10日 9時45分～12時20分

対人関係の意思決定，コミュニケーション

誰でも良い人間関係を保ちたいと願うものだが，実生活では対処に迷うことも多くある。誘いを受けるか又は断るかといった対人関係の課題に対し，しっかりと意思決定と効果的なコミュニケーションを行うことが求められる。

意思決定スキルとは「いくつかの選択肢の中から最善と思われるものを選択する能力」のことであり，①選択の仕方を広くあげる②効果的なコミュニケーションについて具体的に考える（それぞれについてメリット・デメリットを考える）③最良とした対処について実際にRPを行い，自らの感想や観察者の意見も交え結果について検証する，などを踏まえたワークを行い，対人関係スキルについて学ぶ。

○ 8月10日 13時30分～16時30分

セルフエスティーム形成教育の理論と実際

ナサニエル・ブランデンによるとセルフエスティーム（健全な自尊心）とは「自分自身が人生の挑戦に立ち向かう力があり（自己有能感），幸せになる価値がある人間であると実感できる（自己価値観）」をとらえることができる。

またセルフエスティームを構成する三つの要素として「自分には自分らしい特質があると感じている（個性の感覚）」「自分にはなすべきことをなす能力があり，能力を効果的に発揮する資源があり，自分を取り巻く環境に影響を与える機会があると感じている（有能性の感覚）」「自分にとって重要な人，場所，物との関係に満足している（絆の感覚）」があげられる。

セルフエスティームの高い子どもは，日常生活の中で感じる様々な問題を解決する能力が高くなり，そのことがさらにセルフエスティームを強化することにつながる。

したがって，①まず自分自身についてよく知り，自分を独自の存在として認められ②意思決定スキルや目標決定スキルを習得し，身近な問題を解決したり個人的な目標を達成したりすることにより自己有能感を高め③思春期の子どもたちのセルフエスティームに影響を与える親子関係や友人関係に焦点を当てて，その結びつきを深めることをねらいとしてワークを行うことが大切である。

国内ではいじめの発見・対処に力を入れているが、外国ではいじめ予防に注力している国が多い。いじめによる被害を最小限に抑えるためには、発見・対処に力を入れるのも理解できるが、社会で生きていく力を考えると、トラブルを未然に防ぐ力（意思決定スキルやコミュニケーションスキル）の育成は欠かせないと思う。

J・K・Y・B ライフスキル教育はそうした力をつけるための系統だった授業プログラムを構築しており、年間10～20時間の取組みで大きな成果も期待できる。実際本市の小中学校でも成果を上げた実績を持っていることから、教育委員会や学校に対し、引き続きこうした授業プログラムの導入といじめ予防に対する積極的な取組みを求めている。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 1-6
科 目 (該当○印)	① 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	5, 2 0 0 円	
支出年月日	令和元年 8 月 22 日	
支出内容	令和元年 8 月 9 日～8 月 10 日 ライフスキル教育ワークショップ (鹿児島県鹿児島市) への参加費及び振込手数料	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため, 上記の 内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

※ 別紙

※ 領収書添付用紙

支出書整理No.

1-6

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

### 領 収 書

¥ 5,000

但し、ライフスキル教育ワークショップかごつま(鹿児島)2019(2019年8月9、10日)参加費として

上記の金額正に領収いたしました

2019年 8月 9日

石口 智志 様

伊丹市北本町 2-55-1  
クレール北本町102 川畑徹朗  
JKYB ライフスキル教育研究  
代 表 川 畑 徹



振替払込請求書兼受領証

口座振替書	加入者名	金額	依頼人	料 金	備 考
		5,600	石口 智志	200	
				01-08-02	
				ゆうちょ	
				銀行	
				福山店	
				(51002)	
				N94590004	

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

資料持参により1,000円還付 5,000 + 200 = 5,200円



支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 1-7
科 目 (該当○印)	① 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	5 0 , 3 4 0 円	
支出年月日	令和元年 9 月 5 日	
支出内容	令和元年9月14日 地元国会議員への聞き取り調査（東京都千代田区）への出張旅費	
支 出 先	別添，領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため，上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

# 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年9月5日

(代表者) 榑原 則男 様

**¥50,340**

但、9月14日 地元国会議員  
への聞き取り調査 (東京都千代  
田区) への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました



	金 額	摘 要
交 通 費	47,240円	東京
日 当	3,100円	1日
宿 泊 料		
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 小川 眞和



研究研修・調査報告書

会 派 名	水曜会	報 告 日	令和元年 9月24日
代 表 者	榊原 則男 	報 告 者	小川 眞和 
参 加 者	小川眞和		
実 施 日	令和元年 9月 14 日 ~ 元年 9月 14 日		
研究研修・調査等の場所	東京都千代田区永田町 衆議院第一議員会館		
目 的	福山道路並びに福山沼隈道路の翌年度予算聞き取りのため		
<p>研究研修・調査等の概要 9月14日13時~15時30分</p> <p>今年度の一般国道2号福山道路、福山市瀬戸町~赤坂町までの3.3kmの事業推進により、福山沼隈道路との連結が確実となり、国道2号の福山駅前方面への渋滞緩和が期待されるが、福山沼隈道路も従前よりの県道福山沼隈線の渋滞緩和の役割も抱えており、一刻も早い福山道路、多治米川口線への延伸が期待される。国においては予算確保に努力いただき、引き続きの事業促進をお願いするところである。</p> <p>よって、地元出身国会議員との意見、情報交換等を行ったところである。</p>			

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 1-8
科 目 (該当○印)	① 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	1 6 2 , 7 0 0 円・	
支出年月日	令和元年 9 月 2 4 日	
支出内容	令和元年 10 月 30 日～11 月 1 日, 全国市議会議長会研究フォーラム（高知県高知市）及び 行政視察（高知県室戸市）への出張旅費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="checkbox"/> 無 領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年9月24日

(代表者) 榑原 則男 様

¥61,680

但、10月30日～11月1日  
 全国市議会議長会研究フォーラム  
 (高知県高知市) 及び行政視察  
 (〃室戸市) への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	22,780円	高知, 室戸
日 当	9,300円	3日
宿 泊 料	29,600円	2泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 小林 茂裕



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

# 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年9月24日

(代表者) 榑原 則男 様

**¥61,680**

但、10月30日～11月1日  
全国市議会議長会研究フォーラム  
(高知県高知市) 及び行政視察  
(〃室戸市) への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	22,780円	高知, 室戸
日 当	9,300円	3日
宿 泊 料	29,600円	2泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 五阿彌 寛之



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年9月24日

(代表者) 榑原 則男 様

¥39,340

但、10月30日～10月31日  
 全国市議会議長会研究フォーラ  
 ム (高知県高知市) への出張旅  
 費

[内 訳]

上記正に領収いたしました



	金 額	摘 要
交 通 費	18,340円	高知市
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	14,800円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 石 口 智 志



研究研修・調査報告書

会 派 名	水 曜 会	報 告 日	令和元年 11 月 06 日
代 表 者	榊 原 則 男 	報 告 者	小 林 茂 裕 
参 加 者	五阿彌寛之 小林 茂裕 石口 智志 (10月30日～10月31日)		
実 施 日	令和元年 10 月 30 日 ～ 令和元年 11 月 1 日		
研究研修・調査等の場所	全国市議会議長会研究フォーラム 高知県高知市 高知ちばさんセンター (行政視察) 水産行政について 高知県室戸市		
目 的	<p>全国市議会議長会研究フォーラムについては、全国の市区議会議員が一堂に会し、議会の役割のさらなる充実をめざして共通する課題や今後の議会のあり方について意見交換を行うとともに、議員同士の一層の連携を図る。</p> <p>行政視察については、深層水によるノリの養殖を視察し、市内の漁業振興の参考とする。</p>		
<p>研修内容</p> <p>○ 10月30日 13時20分～14時20分 基調講演 東京工業大学リベラルアーツ研究教育院の中島岳志教授による「現代政治のマトリクスーリベラル保守という可能性」と題した基調講演では、配分をめぐる軸を縦軸に上がりリスクの社会化，下がりリスクの個人化，価値をめぐる軸を横軸として左がりベラル，右がパターンルとして主要な政治家の立ち位置や政党の連合について歴史を振り返った。</p> <p>○ 10月30日 14時40分～16時40分 パネルディスカッション「議会活性化のための船中八策」 朝日新聞論説委員の坪井ゆづる氏をコーディネーターに，高部正男市町村職員研修所学長ほか3名をパネリストとして，議員のなり手不足対策や女性議員の確保等について議論を交わした。 パネリストの横田お茶の水大学客員准教授からは，現時点の課題だけでなく将</p>			



来(20年後)についての議論やガチンコ議会重要性を提案、田鍋高知市議会議長からは高知市議会におけるゴミ袋有料化案の否決に関わり追認機関とならないよう提案するとともに議会改革の取組みについて列挙された。

コーディネーターからは、なり手不足や女性議員ゼロの課題に加えて「3ない議会」(議案への議員個人の賛否を公開しない、首長の提案した議案を修正・否決しない、議員提案の政策条例を制定していない)を例に挙げ、住民との接点や自治の主演としての議員の自覚を課題とされた。

○ 10月31日9時～11時

課題討議「議会活性化のための船中八策」

前日と同じく坪井氏をコーディネーターに、上越市議会滝沢議員、鎌倉市議会久坂議長、周南市議会小林議長の3氏からの課題提案を行った。上越市議会では、市議をめざしやすい環境整備委員会を設置、こころの問題(やりがいや面白さ)、物理的要因(選挙費用や報酬、身分保障等)、環境的要因(家族や地域の理解等)について検討し、市民と議会の距離を縮めるなど5つの大項目について取りまとめた。鎌倉市議会では、女性議員の視点から出産に伴う議会の欠席や子の看護休暇に関する規定の整備等議会における仕事と家庭の両立支援のためのインフラと議会文化の整備について提言を行った。周南市議会では議会の活性化に向けて、行政監視機能の充実や委員会懇談会(各委員会と市民の対話)などの取組みを紹介した。

全国の各市議会共通の課題である「市民との距離」「なり手不足」「女性議員増」について参加者から活発な質疑や提案があったが、長年の課題でもあり特効薬は見当たらない。ただコーディネーターが指摘する「3ない議会」については、福山市議会としても気を付けるとともに、より積極的な情報開示や議会本来の権限を自覚し活性化していく必要性を改めて感じさせられた。

福山市も鞆の浦を通じて坂本龍馬とは縁もあり、今フォーラムの「船中八策」を今後の議会活動に反映させるべく努めたい。

11月1日

AM10時～11時30分

一般社団法人室戸ミシマ海洋ファームにて、室戸市産業振興課山川氏  
室戸ミシマ海洋ファーム 馬場理事・平川からこれまでの経過の説明と工場内の見  
学を行った。

2000年4月から室戸市アクアファームの事業が開始される。

一方、室戸市高岡漁協が県より、この度視察した施設で青のりの養殖事業が行われ  
ていたが平成25年施設を無償で室戸市へ譲渡される。

室戸市は、プロポーザル方式で企業を募集し三島食品に決定され平成26年から筋青  
のりの養殖を開始現在に至っている。

トン当たり10円の深層水を日量1700トン使用し、年3600キロの青のりを生産し  
ている。

青のりの養殖のため、福山市走島町の埋立地に、年度内に三島食品が進出予定であ  
る。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 1-9
科 目 (該当○印)	① 調査研究費    2 研 修 費    3 資料作成費 4 資料購入費    5 広 報 費    6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費    8 会 議 費    9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	59,380 円	
支出年月日	令和元年 9月 25日	
支出内容	令和元年9月30日～10月1日, 鹿児島市中央卸売市場等視察（鹿児島県鹿児島市）への出張旅費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="checkbox"/> 領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年9月25日

(代表者) 榑原 則男 様

¥59,380

但、9月30日～10月1日

鹿児島市中央卸売市場等視察

(鹿児島県鹿児島市) への出張  
旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました



	金 額	摘 要
交 通 費	38,380円	鹿児島
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	14,800円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 高 田 健 司



研究研修・調査報告書

会 派 名	水曜会	報 告 日	2019年10月8日
代 表 者	榑原則男 	報 告 者	高田健司 
参 加 者	高田健司		
実 施 日	2019年9月30日 ~ 2019年10月1日		
研究研修・調査等の場所	鹿児島市中央卸売市場・魚類市場		
目 的	魚類市場競り売り及び施設見学		

研究研修・調査等の概要 10月1日 5:30~12:00

10月1日早朝5時30分より鹿児島市中央卸売市場・魚類市場に着き、卸売人・仲卸人・買参人による競り売りの実地見学を行った。市場は鹿児島湾に隣接しており、豊富な魚類が荷揚げされ、活気を呈している。

中央卸売市場は市民の毎日の食生活に欠かすことのできない野菜・果物・水産物などの生鮮食料品を卸売するための市場であり、卸売市場法に基づいて、鹿児島市が農林水産大臣の認可を受けて開設している。

生鮮食料品は、一般の商品と異なり鮮度、商品価値が低下し易く、長期にわたる貯蔵が困難で、品物も多種多様にわたっている。その上、自然条件に左右され易いので価格が常に変動しがちである。卸売市場は生鮮食料品を迅速かつ効率的に分荷し、公正・公平な売買取引を行う必要がある。

市場は公益性が強く、また大規模な施設と膨大な費用を要することから、鹿児島市が開設、運営し、公正で効率的な取引と衛生の維持に努め、市民の食生活の安定を図っている。

現在、魚類市場は鹿児島市中央卸売市場再整備事業に着手し、平成28年~30年度に市場棟(1工区)、関連店舗棟新築工事等が完了し、令和元年~3年度にかけて市場棟(2工区)の新築工事を行っている。

再整備事業の総工費は130億円であり、国の補助金25億円、残り105億円は市債

を発行し、30年の償還としていると伺った。なお、毎年一般会計からの繰入額は、8億円である。

また、地震などで災害が発生した時は食料の受け皿施設としての位置づけについては全国中央卸売市場との災害応援協定を締結している。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 1-10
科 目 (該当○印)	① 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	4 2 5 , 7 5 0 円	
支出年月日	令和元年 9 月 2 5 日	
支出内容	令和元年 10 月 23 日～10 月 24 日, 行政視察 (群馬県みなかみ町及び長野県佐久穂町) への 出張旅費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="radio"/> 無 領収書を添付することができないため, 上記の 内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年9月25日

(代表者) 榊原 則男 様

¥85,150

但、10月23日～10月24日

行政視察(群馬県みなかみ町及  
び長野県佐久穂町)への出張旅  
費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	64,150円	みなかみ町・佐久穂町
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	14,800円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 小林 茂裕





(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年9月25日

(代表者) 榑原 則男 様

¥85,150

但、10月23日～10月24日  
 行政視察（群馬県みなかみ町及  
 び長野県佐久穂町）への出張旅  
 費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	64,150円	みなかみ町・佐久穂町
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	14,800円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 五阿彌 寛之



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

# 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年9月25日

(代表者) 榊原 則男 様

**¥85,150**

但、10月23日～10月24日  
行政視察（群馬県みなかみ町及  
び長野県佐久穂町）への出張旅  
費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	64,150円	みなかみ町・佐久穂町
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	14,800円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 榊原 則男



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年9月25日

(代表者) 榊原 則男 様

¥85,150

但、10月23日～10月24日

行政視察(群馬県みなかみ町及  
び長野県佐久穂町)への出張旅  
費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	64,150円	みなかみ町・佐久穂町
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	14,800円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会(名 前) 連石 武則

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年9月25日

(代表者) 榑原 則男 様

¥85,150

但、10月23日～10月24日  
 行政視察（群馬県みなかみ町及  
 び長野県佐久穂町）への出張旅  
 費

[内 訳] 上記正に領収いたしました



	金 額	摘 要
交 通 費	64,150円	みなかみ町・佐久穂町
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	14,800円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 石 口 智 志



研究研修・調査報告書

会 派 名	水 曜 会	報 告 日	令和元年 11月 6日
代 表 者	榊 原 則 男 	報 告 者	石 口 智 志 
参 加 者	五阿彌寛之 小林 茂裕 榊原 則男 連石 武則 石口 智志		
実 施 日	令和元年 10月 23日 ~ 令和元年 10月 24日		
研究研修・調査等の場所	(行政視察) 農泊について 群馬県みなかみ町観光センター イエナプラン教育について 長野県佐久穂町大日向小学校		
目 的	沼隈・内海地域を中心に行っている民泊や再編後の常石小学校跡地に予定されているイエナプラン教育校について、先進的な取り組みを行っているみなかみ町の「民泊」と国内唯一のイエナプラン教育校「大日向小学校」を視察し、福山市における今後の取組みのあり方について考える。		
研修内容	<p>○ 10月23日 14時30分～16時30分</p> <p>行政視察 農泊について</p> <p>みなかみ町の「農泊」は、町内にある観光既存資源と農家民泊を結合した着地型旅行に特化した企画開発（主なプログラムは農業観光やアウトドアスポーツ等）を行っており、受入れ人数は着実に伸びていが、10年を経過して課題も見えてきている。マンネリ化や高齢化、受入れ地域が少ないといった悩みで、農家民泊を行っている自治体ではどこでも抱えている課題とのことである。</p> <p>みなかみ町では幼稚園の跡地を活用したサテライトオフィスとして t e l e (離れた場所) で w o r k (働く) できる場所で8室のオフィスを整備、数社と契約しており、テレワークセンターの利用者をモニターとして新たな事業を模索している。単なる民泊をこえて町民との触れ合いの機会となるよう進化をめざしている。</p> <p>具体的には、「事業者のため」「お客様のため」+「地域のため」の商品をめざし田んぼ等の素材をさらに磨き上げることで新たな客層の獲得を狙っている。</p>		

○ 10月24日 11時～14時

行政視察 イエナプラン教育について

国内で唯一イエナプラン教育を行っている長野県佐久穂町の大日向小学校を訪問し、教頭先生からの説明とあわせ授業見学をさせてもらった。統合により廃校となった旧佐久東小学校の校舎をリニューアルして開校した小学校には、1年から6年生まで70人が入学し、4クラスに分かれて授業を行っている。

午前中は90分のブロックアワーが2コマあり、45分の授業4コマ分を確保している。午後は90分の2コマで低学年は1コマ分を特別活動や遊びにあてて授業時数の調整をしている。

週の時間割は特になく、学習指導要領に則った授業時数を確保し、各自が教師から出された課題(テーマ)に対し、どのように学ぶかを計画し自律的に学習している。

今回の行政視察のメインであった大日向小学校の視察は、全国からの視察申込の大半を断っている中での視察であり、市内へのイエナプラン教育校の開設を控えている福山市ということで許可をいただいたものである。

同校を視察した感想としては、全体を通してのテーマが「自立する」「共に生きる」「世界に目を向ける」であり、特に「自立する」についてはあらゆる場面で自己決定が求められており、「共に生きる」ことについても固定化されたルールよりもその場その場で他者を尊重しながら有効な解決策を求められており、そういう意味でははみ出すことへの抵抗感もなく子ども達は生き生きと学校生活を楽しんでいるように感じられた

今回学んだことを会派として整理し、議会質問等を通して市に提案していきたい。



1-11

667

第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知

令和元年11月29日

水曜会 御中

参加費領収書

第14回全国市議会議長会研究フォーラム

委員長 野

東京都千代田区平河町2-4-2

金 28,000 円

第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知

参加代金として

令和元年10月30日・31日開催 (高知市)

1名 令和元年 後日 2,000円 返却済み



※別紙

※領収書添付用紙

支出書整理No. 1-11

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまゝ添付してください。

### 振込金(兼手数料)受取書

電信扱

ご依頼日 和暦 011018

右記の「預金払戻請求書による振込」欄に○がある場合は、「振込受付書」として、○がない場合には「振込金受取書」として使用します。

9 預金払戻請求書による振込(兼手数料受取書)

お振込先	銀行名 ↓漢字などでご記入ください(左詰)				銀行 農協 信金 信組 その他				支店・出張所名 ↓漢字などでご記入ください(左詰)			
	みずほ				〇				十四号 支店			
お受取人	預金種目 普通 当座 貯蓄 その他				右詰でご記入ください				金額			
	該当に○をご記入ください				口座番号				十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 一 円			
お受取人	フリガナ・カタカナで記入。濁点(゜) 半濁点(゜) も一字です。											
	カ) シ) エイ テイ ヒ) ー											
お受取人	漢字など(お受取人さまのおなまえをご記入ください)											
	株式会社 JTB 様											
ご依頼人	お受取人さまが指定した番号がある場合(お名前の前に数字を入れる時記入)											
	667 77 ヤマシキ) カイ											
ご依頼人	フリガナ・カタカナで記入。濁点(゜) 半濁点(゜) も一字です。											
	スイヨウカイ											
ご依頼人	漢字など(あなたさまのおなまえをご記入ください)											
	667 福山市議会 水曜会 様											
ご依頼人	おとこ											
	福山市東梅町 3-5											
ご連絡先電話 (088) 823-2331												
ご連絡先電話 (084) 928-1123												

お願い

- 午後2時以降のご依頼は当日中に到着しない場合もございます。ご了承ください。
- ご記入相違などがありますと、照会等のために振込が遅延することがあります。また、この場合組戻・訂正手数料等がかかることがあります。
- 通信回線の障害等のやむを得ない事由により振込が遅延することがありますのでご了承ください。

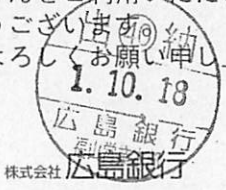
手数料区分	現金 振替 後納 その他	C M F 番号	店番	C M F 番号			
	〇	〇					

手数料 660 円

公金振込の場合

・手数料には消費税が含まれています。  
 ・手数料が「後納」の場合は、上記手数料金額は後取り明細とします。

毎度ひろぎんをご利用いただきまして  
 ありがとうございます。また、  
 今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



福山営業本部店

〔振込金受取書〕  
 〈現金・小切手〉  
 印紙200円  
 振込金+手数料が  
 5万円未満非課税

〔振込受付書〕  
 〈払戻請求書〉  
 非課税

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 1-12
科 目 (該当○印)	① 調査研究費    2 研 修 費    3 資料作成費 4 資料購入費    5 広 報 費    6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費    8 会 議 費    9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	15,000 円	
支出年月日	令和元年 10月 28日	
支出内容	令和元年 10月 23日 群馬県みなかみ町 行政視察「農泊」に係る視察資料代	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)  <input type="checkbox"/> 無    領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <span>会派の代表者名</span> <span>印</span> </div>
-----------------	--

※別紙

※領収書添付用紙

支出書整理No

1-12

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。  
※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。

NO 1910231

領 収 書

福山市議会 水曜会 御中

★ ￥15,000

但 10/23 視察資料代として 上記の金額、正に領収いたしました。  
2019年10月23日

収 入  
印 紙

内 訳 3,000円×5名様  
税抜金額  
消費税額(%)

〒379-1313  
群馬県利根郡みなかみ町月夜  
一般社団法人みなかみ町体

備考

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 1-13
科 目 (該当○印)	① 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	47,160 円	
支出年月日	令和元年 11月 1日	
支出内容	令和元年11月16日～11月17日, JKYB ライフスキル教育ワークショップ及びいじめ防止 プロジェクト会議（滋賀県大津市）への出張旅費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため, 上記の 内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年11月1日

(代表者) 榊原 則男 様

¥47,160

但、11月16日～11月17日  
 JKYBライフスキル教育WS及びい  
 じめ防止プロジェクト会議(滋  
 賀県大津市)への出張旅費



[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	26,160円	大津市
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	14,800円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 石口 智志 (印)

研究研修・調査報告書

会 派 名	水曜会	報 告 日	令和元年 11月 21日
代 表 者	榊原 則男 	報 告 者	石口 智志 
参 加 者	石口 智志		
実 施 日	令和元年 11月 16日 ~ 令和元年 11月 17日		
研究研修・調査等の場所	滋賀県大津市 膳所小学校 JKYB ライフスキル教育ワークショップ近畿2019及び「レジリエンシー形成を基礎とするいじめ防止プログラムの開発」プロジェクト会議		
目 的	いじめ防止についての課題を確認し、ライフスキルを育むことを基盤としつつ、学校での取り組みを交流する。 レジリエンシー形成を基礎としたいじめ予防のための授業プログラムを研究する。		
研修内容	<p>○ 11月16日 9時45分～12時</p> <p>「レジリエンシー形成を基礎とするJKYBいじめ防止プログラム」</p> <p>いじめ対策の基本は「未然防止」であり、「いじめをしない、受けない、見逃さない」子どもの育成を目指し、貧困やいじめなど様々な困難や逆境を乗り越える能力や特性を意味するレジリエンシー（精神的回復力）形成を基礎とするいじめ防止プログラムの理論的根拠と具体的内容について学習した。</p> <p>○ 11月16日 13時～14時30分</p> <p>「いじめの総合的な未然防止の取組・小学校のいじめ防止の取組」</p> <p>京都府綾部市立綾部小学校村上元良校長からライフスキル教育を基盤に据えた教科・道徳・特別活動を結ぶいじめ防止の取組みについて発表があった。</p> <p>道徳とライフスキルをコラボしながら、いじめを目撃した時に自分が取りうる行動を出し合いながら三つ程度を選択し、メリットデメリットを考えながら意思決定を行うことを通して、セルフエスティームを高めながら行動につなげ</p>		

ていく取組みが紹介された。

その後滋賀県大津市立膳所小学校吉田聡校長からブレインストーミングやブレインスマットを用いたいじめ防止について考える授業について発表があり、どう行動するか、そのことによるメリットデメリットを考えさせることで、学習を終えた児童から「いじめの学習をして自分にできることがたくさんあるんだなと思いました」といった感想があったことなどが報告された。

○ 11月16日 14時45分～16時15分

「中学校のいじめ防止の取組」

福山市立培遠中学校村上啓二校長から中央中学校在籍中に取り組んだ「いじめ防止基本方針」や「いじめ防止キャンペーン」に関わる生徒会の取組みが紹介され、生徒が自主的に取り組むことにより大きな成果がでたこと、フラッシュモブなど生徒の発案により学校全体にインパクトを与えたことなどが報告された。

○ 11月17日 9時30分～12時30分

「レジリエンシー形成を基礎とする JKYB いじめ防止プログラムの開発」プロジェクト会議

プロジェクト会議では、前日発表された三校長の実践をもとに、いじめの未然防止にむけた授業のあり方を検討するとともに、各指導案と学習指導要領との調整、製本化に向けてのチェック項目の確認を行った。

本市を含め、いじめ防止については早期発見・早期対応にウエイトを置いているが、もう少しいじめ予防に力を注げないかと考えている。教育委員会に報告されるいじめ件数は増加傾向にあり丁寧な取組みの結果というが、子ども達の行動が見えてこない。ライフスキル教育と道徳教育を重ねることで、いじめ目撃時の行動につなげなければいじめは悪いことだという知識にとどまってしまう。そのことを引き続き市教育委員会に求めている。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 1-14
科 目 (該当○印)	① 調査研究費    2 研 修 費    3 資料作成費 4 資料購入費    5 広 報 費    6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費    8 会 議 費    9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	2, 0 0 0 円	
支出年月日	令和元年 11 月 21 日	
支出内容	令和元年11月16日 滋賀県大津市「JKYBライフスキル教育ワークショップ近畿2019」への参加費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無    領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>



※ 別紙

※ 領収書添付用紙

支出書整理No

1-14

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。

領 収 書

石口智志 様

金額 2,000 円

但 J KYBライフスキル教育ワークショップ近畿 2019 参加費として

2019年 11月 16日

J KYBライフスキル教育研究会 近畿支  
支部長 宇佐見 美



支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 1-15
科 目 (該当○印)	① 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	67,570 円	
支出年月日	令和元年 11月 21日	
支出内容	令和元年11月30日～12月1日, 行政視察(東京都世田谷区)への出張旅費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
(該当○印)	無 領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

# 領 収 書

(会派名) 水曜会

2019年11月21日

(代表者) 榑原 則男 様

**¥67,570**

但、11月30日～12月1日  
行政視察(東京都世田谷区)へ  
の出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました



	金 額	摘 要
交通費	48,120円	東京
日 当	4,650円	1.5日
宿泊料	14,800円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 連石 武則



研究研修・調査報告書

会 派 名	水曜会	報 告 日	2019年 12月 19日
代 表 者	榑原則男 	報 告 者	連石武則 
参 加 者	連石武則		
実 施 日	2019年 11月 30日 ~ 2019年 12月 1日		
研究研修・調査等の場所	東京都世田谷区 若林町会		
目 的	「災害助け合いネットワークづくり」の推進で地域ぐるみの防災対策の取り組みについて調査研究のため		
<p>12月1日            10:30 若林町会事務局長の月村雅一氏と合流            10:30~12:30 研修</p> <p>「災害助け合いネットワークづくり」に至った経緯            若林地区は世帯数が多く、狭あい道路や行き止まり道路が多い上、中央を南北に環状7号線が、東西に世田谷線(電車)が走り地域を4つに分断しており、災害に対して地域が一体となって立ち向かう態勢づくりが難しい地域であった。こうした中であって、若林町会防災部は「自らの安全は自ら守る」自助の考えと、「自分たちのまちは自分たちで守る」共助の考えに立ち、地域の連帯意識を高め、心のふれあう住みよいまちづくりをめざし、昭和63年4月に活動を始めた。</p> <p>阪神・淡路大震災では、災害時の救出・救護や安否確認、高齢者や障害者等の避難誘導などで隣人同士の助け合いは不可欠であり、家族から向こう三軒両隣まで助け合いの輪を広げていくことがいかに大切かを再認識させられた。そのため、家族や隣近所相互の協力態勢を整え、いざという時に近所同士による助け合いのしくみとして「災害助け合いネットワークづくり」を推進してきた。</p>			

## (概要)

若林町会では各専門部を総務部、財務部、文化部、厚生部、防犯部、交通部、防災部として組織し、より多くの住民がそれぞれの部会に所属することによって、地域との関りを深める工夫をしている。そして防災部では、自分たちの町は自分たちで守るとの意識のもと、町の防災活動に務め、防災研修会、防災講習会の実施をはじめ、各学校避難所訓練行事サポート、若林防災フェア（総合防災訓練）の企画実施、各丁目の街かど防災教室サポート、歳末特別警戒サポートなども実施している。このように常日頃から各事業を通じて近隣の連帯意識を高め、より安全で健康で人にやさしい楽しみのある豊かなまちづくりをめざすこととしています。

## (考察)

若林町会として日ごろから防災訓練、防災教室などを通して、防災行動力を向上させることはもとより、地域住民同士のコミュニケーションを深め、災害時には地域ぐるみで立ち向かえる態勢をめざし、以下の取組みを実践している。

### ① 地域の実態把握と行政への提言(平成8年から継続)

若林地域は大きく若林地域を囲む道路、線路の中側道路は狭隘で古い家並みが多く残る地域であるとともに、現在では中高層のマンションが古い街並みの中、点在するなどしており、古くから生活している住民と、マンションなどの新住民との防災等に関する意識の醸成に苦勞しているとのことである。結果として、防災訓練等に参加する住民の参加率についてバラツキがあり、参加率の向上に取り組むこととした。

### ② 防災教室(平成11年から継続)

また平成23年3月11日に発生した東日本大震災や平成28年4月14日に熊本県と大分県で相次いで発生した熊本地震など、大きな災害が起こると参加者も多くなるのだが、数年たつと参加者数も元に戻るといふ繰り返しが続いている。そのようななか、防災訓練等を自分のこととして受け止めてもらえるか内容等を精査して「若林〇丁目街かど防災教室」などとして、防災訓練の内容を細かく分けると同時に、開催場所をマンション前の道路などに設定して、住民が参加しやすく、地域の実情に合う訓練を実施するなど積極的な防災訓練を実施してきた。

また防災ボランティアの育成を平成10年から強化して継続するとともに、防災フェア（防災訓練）も平成12年から継続して実施している。

若林町会においても世代間における防災意識に乖離が見られ、それをいかに埋めていくのが大きな課題であるとのことである。

細かく分ければ、実施時期、実施時間、訓練・研修内など多岐にわたっての調整が不可欠であり、常に行政との綿密な連絡相談を通じて防災訓練としての位置づけを明確にすると同時に、地元大学とは震災時には学生が避難誘導サポーターとして駆けつけ若林の住民と協力して救護活動、傷病者の搬送などを行なう防災協定を結ぶなど積極的な取組みを実施している。

今後私たちの地域においても公共のみならず、企業、民間団体とも積極的に防災関係のかかわりを深めるとともに、地域住民自らが関わる機会をいかに増やしていくかが今後の地域防災の要となっていくと考えられる。